

## 令和6年度『地域防犯ボランティア交流会』を開催

令和6年10月30日（水）益田市人権センターにおいて、「地域防犯ボランティア交流会」を開催しました。

この交流会は、各地区で活動されている防犯ボランティアの皆様の連携強化や活動の活性化などを目的として、島根県警察本部、（公社）島根県防犯連合会、益田市などと開催したものであり、多数の方にご参加いただきました。

交流会では、福山大学人間文化学部の大杉朱美准教授を講師として、『犯罪機会論から考える防犯ボランティア活動』と題した講演をしていただき、犯罪に強い3要素について例を挙げながらどのような地域環境が犯罪に強いかなどを聴講しました。

講演後は、大杉准教授の進行により益田市内でボランティア団体の代表を務めておられる3名の方とパネルディスカッションを開催し、活動事例発表や今後における地域ボランティア活動の継続や課題、活性化について討論しました。



講演の様子（講師：大杉朱美准教授）

## パネルディスカッションの様子



進行（大杉朱美准教授）



**益田市地域安全推進委員協議会  
(会長：草野和馬氏)**



**益田ライオンズクラブ  
(会長：大野利昭氏)**



**アウトドアベース Sunpo  
(代表：積田佳世氏)**

県では、今後も地域交流会など様々な機会を活用して、防犯ボランティアの皆様、警察、各市町村、島根県防犯連合会など、関係機関・団体と連携して、安全で安心なまちづくりを推進していきますので、活動がより充実したものとなるよう、御理解と御協力をよろしくお願いいたします。